



株式会社フジ

第57期 中間報告書

57TH BUSINESS REPORT

2023年3月1日 ▶ 2023年8月31日

株主の皆さまへ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社グループ第57期中間期(2023年3月1日から2023年8月31日まで)の営業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

2023年11月



株式会社フジ 代表取締役社長 兼
株式会社フジ・リテイリング 代表取締役会長
尾崎 英雄



株式会社フジ 代表取締役副社長 兼
株式会社フジ・リテイリング 代表取締役社長
山口 普



株式会社フジ 代表取締役副社長 兼
マックスバリュ西日本株式会社 代表取締役社長
平尾 健一

当第2四半期連結累計期間(2023年3月1日~2023年8月31日)におけるわが国の経済状況は、純輸出の増加などにより、2023年4-6月期の実質GDP成長率が前期比1.2%増となるなど、緩やかな回復基調となりました。また、新型コロナウイルスの感染法上における位置づけが「5類感染症」へ変更されて以降人流は活発化しましたが、資源価格や原材料価格の上昇などに起因する物価高の影響もあり、4-6月期の個人消費は前期比0.6%減少、また、7月の実質賃金も16か月連続減少の前期比2.5%減となるなど、くらしや事業を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

このような環境下において、当社は、「お客さまと従業員の『圧倒的な安心とワクワク』を実現する」を経営ビジョンに掲げ、「現場主義」「従業員満足」「シナジー創出」を経営方針とし、最も地域に貢献する企業集団を目指しています。

当社グループの事業を取り巻く環境は、厳しい状況ではございますが、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけ変更などにより経済活動の正常化や人流の活発化により客数の増加とともに回復の兆しが見え始めています。

業績については、お客さまの生活防衛意識の高まりに対応すべく価格訴求などの取り組み継続や、店頭の利便性と競争力向上を目指す既存店の活性化等の取り組みにより、主要子会社2社(株式会社フジ・リテイリング、マックスバリュ西日本株式会社)とも売上高は堅調に推移し、営業収益は増収となりました。営業利益においては、賃金改定による人件費や電気料金の増加もあり、販売費および一般管理費は上昇したものの、売上高が堅調に推移したことにより、営業総利益は増益となりました。

現在、当社は2024年3月の合併による新会社設立を見据え、統合シナジーを創出すべく株式会社フジ・リテイリング及びマックスバリュ西日本株式会社と事業課題やその問題解決に向けて議論を進めています。引き続き、お客さま及び従業員の安全・安心な環境づくりに努めるとともに、激しく変化する環境への対応を迅速に進めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。当社は、これまで以上に中国・四国・兵庫エリアの地域とお客さまのくらしに密着し、地域とお客さまの豊かなくらしづくりを実現してまいります。

統合新会社「株式会社フジ」設立に向けた取り組み

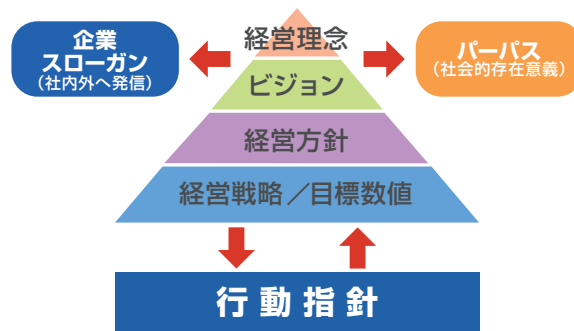
株式会社フジ・リテイリングとマックスバリュ西日本株式会社は、2024年3月の統合新会社設立に向けた制度や仕組み、そして政策について協議を進めています。「地域社会の発展に貢献する」という理念のもと、地域に根差した活動を積極的に推進してまいります。

ブランドセッションスタート!

各社から年齢、キャリア、雇用形態を問わず選抜された代表メンバー計49名が集まり、新会社の経営理念や経営方針に基づく行動指針と企業スローガンを検討する「ブランドセッション」が6月からスタートしました。長年かけて醸成された企業文化や風土など、一人ひとりがお互いの違いを率直に受け入れ、長所を学ぶことから始めることで「未来に向けた新たなモノ創り」を進めています。

ブランドセッションで策定するもの

- ①行動指針
企業理念を実現するために従業員一人ひとりが大切にすべき価値観
- ②企業スローガン
私たちの「理念」「主張」「想い」を簡潔にした標語



ご当地パンケーキ・メロンパン共同開発!

地域密着企業を掲げた取り組みの一つとして、マックスバリュ西日本では2020年よりパンメーカーPascoと協力し、ご当地の特産を使用したメロンパンやパンケーキを開発しています。今年度からはフジ・リテイリングも一緒に430店舗以上の店舗で販売を開始しました。各地の味を、多くの人に愛される菓子パンに挟み、両社の広いエリアで販売することで、たくさんの方に各地の「おいしい」をお届けしています。開発商品は20種類(うち3社共同開発は6種類)を超えました!



6月 山口県 山口県産夏みかんのメロンパン

メロンパンに山口県産夏みかん入りのゼリーを挟み込み、パッケージには山口県PR本部長「ちよるる」を使用しました。



7月 広島県 広島レモンのパンケーキ

国産小麦の小麦粉100%を使用したパンケーキ生地に広島レモン風味のクリームとミルクホイップクリームをサンドしています。



5月25日(木)に、山口県庁にて「販売報告会」を実施

ビーチクリーン活動

持続可能な社会の実現に向け、6月17日(土)に、愛媛県松山市の「立岩海水浴場」でビーチクリーン活動を実施しました。フジカンパニー、マックスバリュ西日本、イオンリテール株式会社中四国カンパニーの社員とご家族など、合計224人が参加し、海岸付近の漂着ごみを回収しました。回収した約37kgのごみは、調査・集計を行い、調査結果を国際海岸クリーンアップの事務局「一般社団法人JEAN」に報告し、ごみ発生の原因究明に活用いただいています。



既存店の活性化

店舗機能の充実を図り、お客さまのニーズにお応えできるよう3月にフジグラン緑井、4月にフジグラン重信、フジグランナタリー、フジ白島店の4店舗を改装しました。簡便・即食・時短商品、ボリュームパックや冷凍食品などの品揃えを充実させ、お客さまのライフスタイルにあわせた毎日の「食」をサポートいたします。また、魅力あるテナントの新規導入を進めるなど、世代を超えて楽しんでいただける店舗づくりを目指します。



「だかし家 ちゃりんこ」の導入 冷凍食品の品揃え拡大による簡便・即食への対応 お客さまのニーズに応じた品揃えによる新しい発見・楽しさの充実

トップバリュ販売開始



お客さまのニーズを深耕し、より“納得価格”“付加価値”を感じていただける商品を提供するため、イオングループのプライベートブランド「トップバリュ」の本格導入を9月1日(金)から、フジ・リテイリング直営全店で開始しました。“安全・安心”“自然環境への配慮”にこだわった商品「グリーンアイ」や、“満足品質・驚きの価格”を提供する「ベストプライス」などさまざまな商品を品揃えしています。今後も、地域のお客さまにとって毎日のくらしがより便利で快適になるとともに、楽しさやワクワクを感じていただける商品をお届けいたします。



ノンストアリテイル事業の拡大

フジ移動スーパー「おまかせくん」は肉、野菜、お惣菜などの生鮮品や、牛乳、豆腐などの冷蔵食品、パン、お菓子、調味料などの加工食品約400品目を専用の冷蔵設備のある車に積み込み、販売エリアを巡回するサービスです。上期には、新しく5店舗8台、24ルートを拡大し、愛媛県21店舗、高知県3店舗、香川県3店舗、徳島県2店舗、広島県11店舗、山口県6店舗の合計46店舗を拠点に81台、243ルートでサービスを提供しています。(2023年8月末時点)

また、フジネットスーパー「おまかせくん」では、9月1日(金)から新たなサービスとして、スマートフォンアプリでの注文受け付けを開始しました。スマートフォンから簡単に商品ページに移動できるようになり、短時間で効率的にお買い物をお楽しみいただけます。今後も、安心で豊かなくらしづくりをサポートいたします。



行政との連携強化

フジ・リテイリングは、災害発生時の地域インフラとして貢献できるよう、防災意識・地域防災力の向上を図るとともに、地域に貢献できる企業を目指し、各地域の行政と「防災」に関する連携協定を結んでいます。4月14日(金)に広島県広島市と「災害時における施設利用等に関する協定」、4月27日(木)に広島県東広島市と「災害時における救援物資の供給および一時避難場所に関する協定」を締結しました。



左:広島運営事業部長 徳田知浩 右:東広島市 高垣 廣徳 市長

新店舗情報

マックスバリュ^{かわさき}河崎店

鳥取県米子市2店舗目として、近隣に駅や住宅、小学校などが集まる河崎エリアに出店しました。昼食需要やお勤め帰りの夕食需要にお応えするため、弁当や惣菜、冷凍食品等の即食商品を強化しました。また、近隣境港漁港から鮮度抜群のお魚を直送。鮮魚としての品揃えはもちろん、寿司や丼、煮物、焼き物など店内で調理したお魚惣菜の品揃えで地域に根差した店舗を目指します。



所在地/鳥取県米子市河崎1362-1 開店日/4月29日(土・祝)

マルナカ^{たどつ}多度津店

サステナブルな店舗を目指し、太陽光発電パネルの設置によるPPA方式を活用した「創エネ」や、LED照明を採用した「省エネ」などを通してCO₂排出削減に取り組んでいます。『旬・鮮度・おいしさ』にとことんこだわったお魚惣菜や、地場産直の野菜・果物市、焼き立てパンなどの品揃えで“地域に寄り添い、地域の皆さまに支持されるお店”を目指します。



所在地/香川県仲多度郡多度津町大字庄司住吉1024-1 開店日/6月24日(土)

イオン植樹活動

マックスバリュ西日本では、公益財団法人イオン環境財団が中心となり1991年より開始した、植樹活動に参加しています。国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目指します。



4月22日(土) 島根県松江市

島根県ふるさと森林公園内の荒廃が進んだ植樹地に植樹を行いました。5年計画の2回目となる今回は、地域のボランティアの皆さま、マックスバリュ西日本の新入社員を含むイオングループの従業員計300名が参加し、地域に自生する樹木の苗木約2,600本を植樹しました。



(株)フジからは尾崎社長と平尾副社長が参加しました。

8月5日(土) インドネシア ジャカルタ

イオングループの参加者、インドネシアの市民ボランティアの皆さま計300人で約3,000本のマングローブを植樹しました。マックスバリュ西日本からはお取引先さまを含め約40名が参加。都市開発などの影響で防災林の立ち枯れが問題となる北ジャカルタ市内への植樹は、2011年の開始時から、計8万6,000本に達しました。



ご当地WAON寄附



左:下松市 國井 益雄 市長 右:代表取締役社長 平尾 健一

マックスバリュ西日本では、各地と包括連携協定を締結し、ご当地のデザインが入ったご当地WAONを販売しています。お客さまのご利用金額の0.1%を当社から地域に寄附し、地域の活性化にお役立ていただいています。

2022年度の寄附額

2,014万3,373円

※2022年3月1日~2023年2月28日分



連結財務諸表(要約)

■ 連結貸借対照表

(単位:百万円)

| 科目 | 前中間期 (2022年8月31日) | 前期 (2023年2月28日) | 当中間期 (2023年8月31日) |
|-------------------|----------------------|--------------------|----------------------|
| (資産の部) | | | |
| 流動資産 | | | |
| 現金及び預金 | 36,969 | 31,800 | 34,624 |
| 受取手形及び売掛金 | 13,863 | 9,373 | 11,430 |
| 営業貸付金 | 398 | 393 | 409 |
| 商品 | 31,114 | 32,071 | 32,400 |
| その他 | 10,414 | 16,393 | 12,380 |
| 貸倒引当金 | △123 | △124 | △130 |
| 流動資産合計 | 92,636 | 89,908 | 91,115 |
| 固定資産 | | | |
| 有形固定資産 | | | |
| 建物(純額) | 100,622 | 101,700 | 102,112 |
| 土地 | 114,308 | 114,641 | 114,459 |
| その他(純額) | 37,521 | 34,871 | 32,657 |
| 有形固定資産合計 | 252,452 | 251,213 | 249,229 |
| 無形固定資産 | | | |
| 無形固定資産 | 28,490 | 27,829 | 27,006 |
| 投資その他の資産 | | | |
| 投資有価証券 | 21,391 | 22,019 | 22,809 |
| 差入保証金 | 18,227 | 18,086 | 17,967 |
| 建設協力金 | 3,536 | 3,165 | 2,813 |
| その他 | 16,433 | 19,278 | 18,685 |
| 貸倒引当金 | △168 | △182 | △192 |
| 投資その他の資産合計 | 59,420 | 62,368 | 62,084 |
| 固定資産合計 | 340,363 | 341,411 | 338,319 |
| 資産合計 | 433,000 | 431,319 | 429,435 |

(単位:百万円)

| 科目 | 前中間期 (2022年8月31日) | 前期 (2023年2月28日) | 当中間期 (2023年8月31日) |
|----------------------|----------------------|--------------------|----------------------|
| (負債の部) | | | |
| 流動負債 | | | |
| 支払手形及び買掛金 | 63,311 | 56,031 | 64,433 |
| 短期借入金 | 30,148 | 30,065 | 24,722 |
| 未払法人税等 | 3,433 | 4,485 | 1,797 |
| その他 | 42,318 | 43,669 | 44,007 |
| 流動負債合計 | 139,210 | 134,250 | 134,959 |
| 固定負債 | | | |
| 長期借入金 | 50,667 | 52,267 | 46,990 |
| 長期預り保証金 | 13,744 | 13,608 | 13,620 |
| その他 | 22,377 | 21,805 | 21,250 |
| 固定負債合計 | 86,788 | 87,680 | 81,860 |
| 負債合計 | 225,999 | 221,930 | 216,819 |
| (純資産の部) | | | |
| 株主資本 | | | |
| 資本金 | 22,000 | 22,000 | 22,000 |
| 資本剰余金 | 142,025 | 142,025 | 142,025 |
| 利益剰余金 | 39,575 | 41,370 | 44,121 |
| 自己株式 | △375 | △376 | △377 |
| 株主資本合計 | 203,226 | 205,019 | 207,769 |
| その他の包括利益累計額 | | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3,625 | 3,391 | 3,914 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △91 | 731 | 681 |
| その他の包括利益累計額合計 | 3,533 | 4,122 | 4,595 |
| 非支配株主持分 | 241 | 247 | 250 |
| 純資産合計 | 207,000 | 209,388 | 212,616 |
| 負債純資産合計 | 433,000 | 431,319 | 429,435 |

■ 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

(単位:百万円)

| 科目 | 前中間期 (2022年3月1日～ 2022年8月31日) | 当中間期 (2023年3月1日～ 2023年8月31日) |
|-------------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 売上高 | 371,483 | 383,636 |
| 売上原価 | 272,268 | 281,795 |
| 売上総利益 | 99,215 | 101,841 |
| 営業収入 | 14,687 | 15,206 |
| 営業総利益 | 113,902 | 117,048 |
| 販売費及び一般管理費 | 108,794 | 110,995 |
| 営業利益 | 5,108 | 6,053 |
| 営業外収益 | 1,279 | 1,284 |
| 営業外費用 | 348 | 373 |
| 経常利益 | 6,039 | 6,963 |
| 特別利益 | 4,420 | 209 |
| 特別損失 | 928 | 847 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 9,532 | 6,325 |
| 法人税等 | 3,581 | 2,266 |
| 四半期純利益 | 5,951 | 4,058 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 7 | 4 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 5,943 | 4,053 |

フジホームページで、
IR情報、トップメッセージ
動画を公開しています。



<https://www.the-fuji-hd.com/ir/toall.php>

Point

【営業収益(売上高)】
堅調に推移し、増収

●食料品

お客様の生活防衛意識の高まりに対応すべく価値訴求などの取り組みの継続や、店頭の利便性と競争力向上を目指す既存店の活性化等の取り組みにより、売上高は堅調に推移しました。

●衣料・住居関連品

脱コロナ社会に向けて増加する旅行・外出需要への対応強化や、特に季節品の販売に注力したことにより、回復基調が続いています。

【営業利益・経常利益】

増収効果により上昇したコストを吸収し増益

●営業総利益

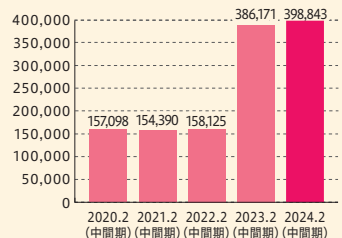
売上高が堅調に推移したことにより増益。

●販管費

賃金改定による人件費、電力単価アップによる光熱費等を中心に増加しました。

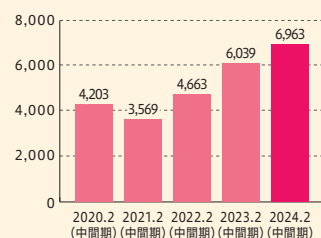
■ 営業収益の推移

(単位:百万円)



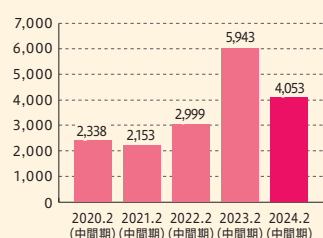
■ 経常利益の推移

(単位:百万円)



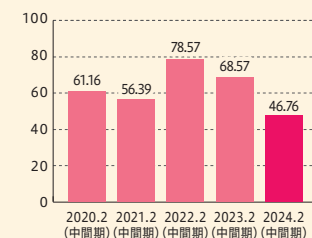
■ 純利益の推移

(単位:百万円)



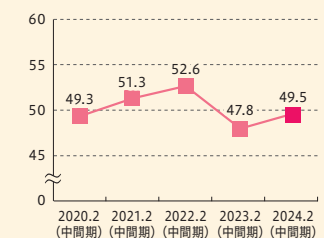
■ 1株あたり利益の推移

(単位:円)



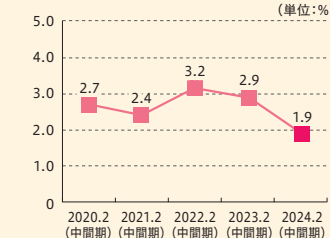
■ 自己資本比率の推移

(単位:%)



■ ROE(自己資本当期純利益率)の推移

(単位:%)



アンケート結果のご報告

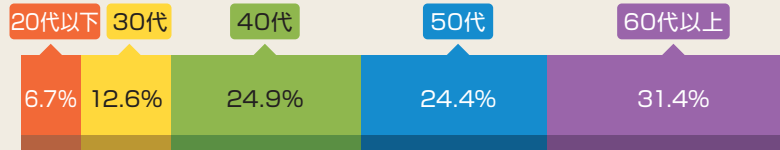
株主の皆さまにご回答いただきましたアンケートの集計結果をご報告申し上げます。

当社は、株主の皆さまが当社の経営や情報開示・IR活動に対して、どのようなことを期待されているのかを知るため、52,563名(2023年2月28日現在)の株主の皆さまを対象に、2023年4月～5月にアンケート調査を実施いたしました。

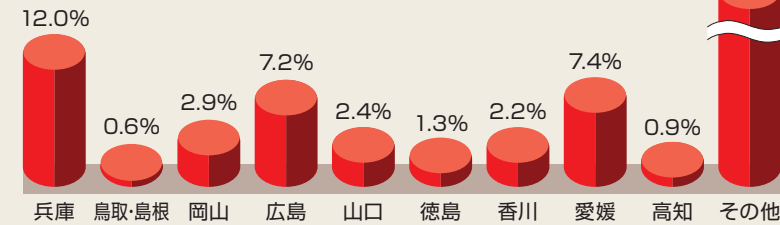
本調査では、全株主数の38.1%に当たる20,002名の方々からご回答をいただきました。株主の皆さまには本アンケートにご協力を頂きましたことをこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

回答数 20,002名(男性59.7%、女性39.4%、無回答0.9%)

年齢別

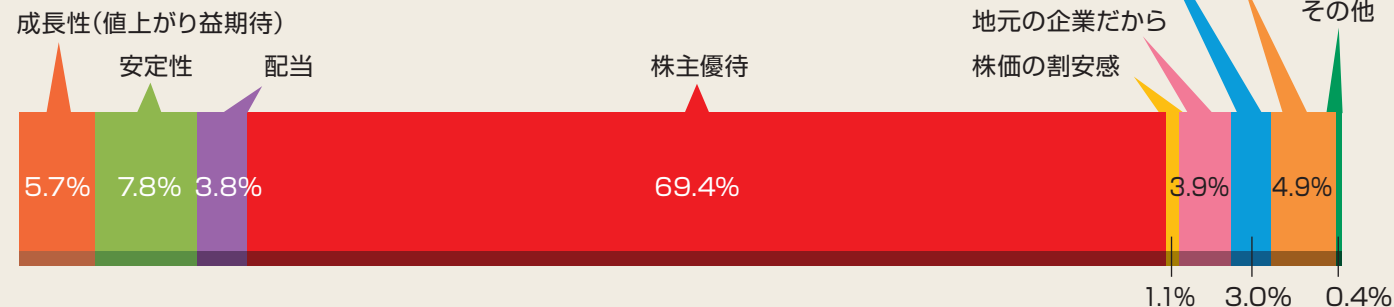


県別



Q1 当社株式をご購入された際、もっとも重視されたことをお聞かせください。

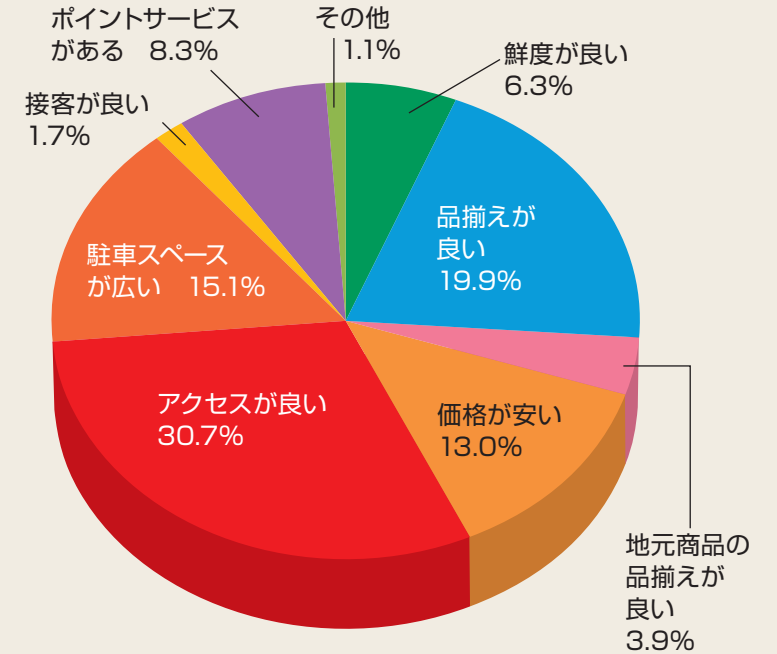
過半数の株主さまが「株主優待」を重視し、当社の株式を購入・取得されています。株主の皆さまから頂戴しました貴重なご意見を活かし、IR活動のさらなる充実に向けて努めてまいります。



Q2

もっともご利用される『理由』をお聞かせください

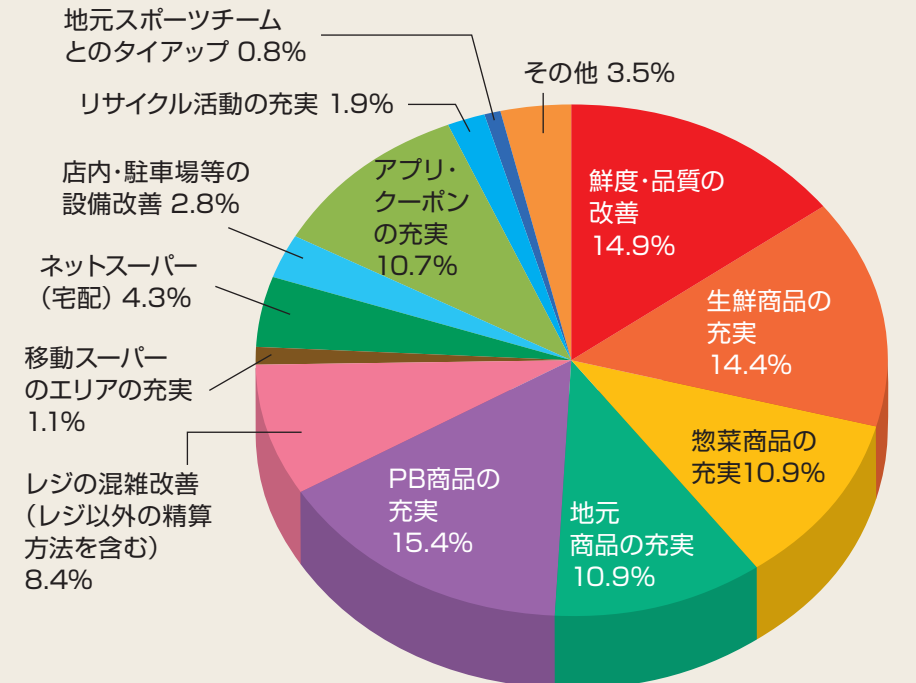
多くのお客さまに「アクセス・駐車場のスペース」などの店舗環境や、「品揃え・価格」などの商品についてご支持を頂いております。ご期待に応えられるように頑張ります。



Q3

今後、当社『店舗』に期待することをお聞かせください

ご期待に添えるよう、より一層の満足度の向上を図るよう努めてまいります。



株式の状況

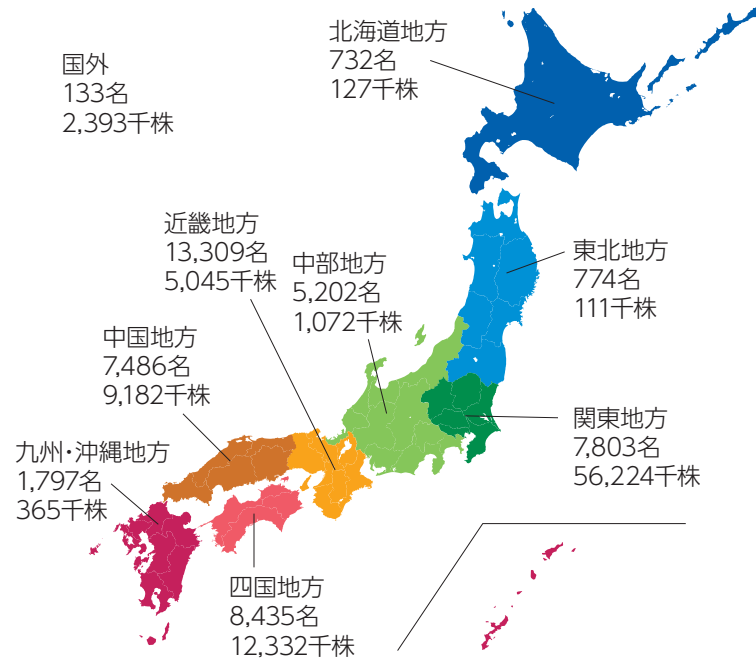
■ 株式発行状況

発行可能株式総数 …………… 130,000,000株
 発行済株式の総数 …………… 86,856,954株
 株主数 …………… 45,671名

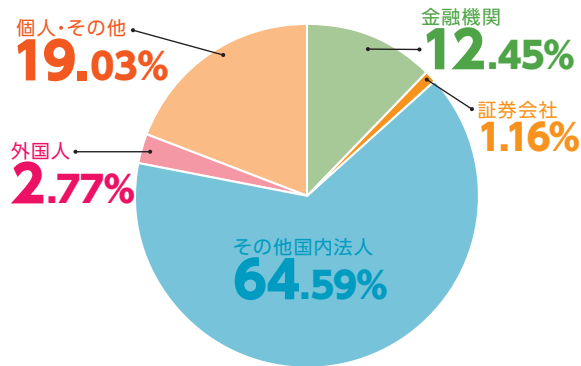
■ 大株主 (上位10名)

| 株主名 | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---------------------|-------------|-------------|
| イオン(株) | 43,992 | 50.6 |
| (株)アステイ | 4,240 | 4.8 |
| 日本マスタートラスト信託銀行(信託口) | 3,537 | 4.0 |
| フジ共栄会 | 2,468 | 2.8 |
| フジ親栄会 | 1,640 | 1.8 |
| (株)伊予銀行 | 1,166 | 1.3 |
| (株)広島銀行 | 1,165 | 1.3 |
| (株)愛媛銀行 | 1,165 | 1.3 |
| (株)日本カストディ銀行(信託口) | 1,012 | 1.1 |
| (株)日本カストディ銀行(信託口4) | 926 | 1.0 |

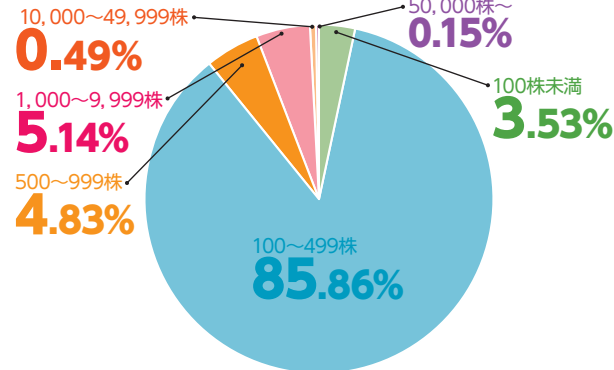
■ エリア別株主分布



■ 株式分布状況/所有者別



■ 株式分布状況/所有数別



株主優待制度について

当社の株主優待制度は、株主の皆さまへの日頃のご支援に対する感謝とともに、株主優待制度を通じて当社へのご理解を一層深めていただくべく、株主さまご優待券(値引き券)を中心に株主さまのご要望に沿った3つのコースをご用意しております。

| ご優待制度の内容 ご所有株式数 | Aコース 株主さまご優待券 | Bコース フジネット ショップポイント | Cコース 地域特産品 |
|--------------------|-----------------------------|---------------------------|---------------|
| 100株~299株 | 100円券×60枚 (6,000円分) | 3,000円分 | 3,000円相当 |
| 300株~399株 | 100円券×80枚 (8,000円分) | | |
| 400株~499株 | 100円券×100枚 (10,000円分) | | |
| 500株~999株 | 100円券×120枚 (12,000円分) | 10,000円分 | 10,000円相当 |
| 1,000株~1,999株 | 100円券×200枚 (20,000円分) | | |
| 2,000株~2,999株 | 100円券×400枚 (40,000円分) | | |
| 3,000株~3,999株 | 100円券×600枚 (60,000円分) | 10,000円分 | 10,000円相当 |
| 4,000株~4,999株 | 100円券×800枚 (80,000円分) | | |
| 5,000株~ | 100円券×1,000枚 (100,000円分) | | |

■ 長期保有株主優待制度

8月末日に1年以上、当社株式を300株以上保有していただいている株主さまを対象として、新米を贈呈しております。

対象株主

300株以上を継続して1年以上保有されている株主さま
 (毎年8月末日の基準日時点において、継続して1年以上、同一名義で保有されている株主さま)



贈呈商品

300株以上保有・・・新米2kg
 500株以上保有・・・新米5kg

贈呈時期

毎年11月下旬

株主さまご優待券のご利用方法

1回のご精算が1,000円(税込)以上の場合につき、1,000円毎に1枚ご利用できます。

贈呈時期

毎年6月中旬(有効期限:翌年6月30日まで)

株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月
基準日 定時株主総会 毎年2月末日
期末配当 毎年2月末日
中間配当 毎年8月末日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

単元株式数 100株

公告方法 電子公告により下記ホームページに掲載します。
<https://www.the-fuji.com>
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所
大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先及び照会先
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎ 0120-782-031 (通話料無料)
受付時間 9:00~17:00 (土・日・休日を除く)

ホームページアドレス <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
(よくあるご質問) https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

【住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について】

株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座に開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社(上記照会先)にお申し出ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【未払配当金の支払について】

株主名簿管理人である三井住友信託銀行にお申し出ください。

お知らせ

株主さま 説明会の開催について

当社では、株主の皆さまに経営者が経営方針等をお伝えし、皆さまのご意見を経営等に活かしていくため、個人株主向け会社説明会を開催しております。

昨年度は、広島市、岡山市、姫路市、松山市、高松市の5か所で開催し、様々なご意見を頂戴いたしました。



昨年度の様子

今年度につきましても、昨年度より大幅に定員数を上げ、多くの株主の皆さまからご意見を頂戴したいと考えております。

ご希望の株主さまは、同封の返送用はがきに必要な事項をご記入のうえ、期日までにご返送ください。ご当選の株主さまは、参加はがきの発送をもって代えさせていただきます。(11月中旬予定)

| 開催日時 | 会場 |
|-------------------|---------------------|
| 11月28日(火) 13時~14時 | 【広島県広島市】ホテルグランヴィア広島 |
| 11月29日(水) 14時~15時 | 【岡山県岡山市】ホテルグランヴィア岡山 |
| 12月1日(金) 14時~15時 | 【愛媛県松山市】フジ本部 第3ビル |
| 12月6日(水) 14時~15時 | 【兵庫県姫路市】ホテルモントレ姫路 |
| 12月9日(土) 14時~15時 | 【香川県高松市】ホテルクレメント高松 |



株式会社 **フジ** 〒790-8567 愛媛県松山市宮西一丁目2番1号
TEL (089)926-7111



文字が識別しやすく読みやすい
ユニバーサル書体を使用しています。